

— 法政大学 —

2月7日 文・経営・人間環境・グローバル教養学部 国語

解答

□

問一 エ

問二 イ

問三 ア

問四 ウ

問五 オ

問六 受容層が重なっており、継承すべき「日本人の心」的なイメージと結びつくようになった点。
(42字)

問七 a.散見 b.転機 c.潮流 d.通底

□

問一① エ ② イ ③ ウ

問二 A. ウ B. ウ C. エ D. コ

問三 1. イ 2. エ

問四 オ

問五 エ

問六(例 1) 初紅葉は秋の始まりである西の枝につくという古今の歌を知っていることになるから。
(39字)

(例 2) 秋は西からという古今の歌を即座に思い出して、初紅葉のあった方角を西と答えたから。
(40字)

□

問一 a. より b. しかるに(「しかも」・「しかれども」でも正解) c. ことごとく

問二 イ

問三 オ

問四 X. エ Y. イ

問五 ウ

問六(例 1) 部下に対する接し方の点で、父のように飲食をともにしたり褒美を分け与えたりなどということはしないため、全く人望がなく、父に劣ると評価している。

(例 2) 自己を優先して部下からの信頼も得られず、将軍としてふさわしくないと評価した。

四

問一 A. ウ B. エ

問二 エ

問三 イ

問四 ア・ウ

問五 オ

問六 近代的視点である地理的、空間的な価値観を離れて、混沌とした未知の領域を舞台とした行為。(43字)

その他の大学・学部の解答解説はコチラ！

増田塾 2019 解答速報ホームページ



早慶上智・GMARCH・関関同立などをはじめとした難関大学の解答解説を随時公開していきます！